

第 17 回定例理事会議事録

日 時：令和 4 年 3 月 23 日（水） 19：30～20：29

場 所：本会会館

《出席理事及び幹事》

【理事】長井博昭、岡崎正史、谷村秀樹、西辻直之、安藤真一郎、立花智子、上谷公之、松田耕平、中川聡、
牧野寛、池田一郎、片倉修、斉藤淳、小笠原聖子

【監事】木村充

【欠席】矢島正隆

会長：議長を安藤理事に指名

（1） 開会 議長：安藤理事

安藤理事により 19 時 30 分、第 17 回理事会の開会が宣言された。新入会員岩田親子君、中村彩華君の自己紹介があった。安藤理事は定足数の充足を確認の上、議案の審議に移った。

（2） 会長挨拶

「こんばんは、先程まで災害医療連携会議に参加していたため定刻には間に合いませんでしたが、協議にはなんとか間に合いました。会議では令和 4 年度は合同訓練をやりたいところであるが、連携病院が難色を示しています。とりあえず虎ノ門病院は中でも協力的で何とか行えそうです。また先日、保健所長が太田課長に交代しました。本日は規定を 1 件、積立 2 件の成立を目指したいと思います。今日の理事会もよろしく願います。」と長井会長より挨拶があった。

（3） 報告事項

業務執行理事より各業務状況の報告がなされた。事業内容及び担当理事ごとの報告内容詳細は以下の通り。

① 母子学校保健・お口の健康フェスタ・区民まつり：谷村副会長、立花理事

【母子学校保健】

- ・令和 4 年 3 月 14 日 19 時より、令和 3 年度第 2 回芝・麻布赤坂学校歯科医会合同役員会をハイブリッド開催で、芝歯科医師会会館にて開催した。協議事項は以下の通り。
 - ✓ 港区受託事業のかみかみセンサー事業については今後継続していく。
 - ✓ 学術講演会について今後 WEB 開催等については著作権等について講師と協議して行う必要性がある。
 - ✓ 「歯の健康に関する図画、ポスター・標語」の表彰については今後のコロナ感染状況により開催方法を考える。

② 成人保健・口腔がん検診：西辻副会長、上谷理事

【成人保健】

- ・東京都歯科医師会から『日本歯周病学会「地域活動賞」受賞候補団体のご推薦のお願い』について通知があった。

【口腔がん検診】

- ・3 月 11 日（金）麻布赤坂歯科医師会会館にて Zoom を使用して口腔がん検診新規登録希望者向け説明会を開催した。講師は芝歯科医師会片倉委員長、麻布赤坂歯科医師会岩本理事、出席者は西辻副会長、上谷担当理事、麻布赤坂歯科医師会添野委員長。登録希望の受講者は芝歯科医師会 7 名、麻

布赤坂歯科医師会 2 名。

- ・ 2 月 25 日（金）～3 月 13 日（日）まで第 2 回口腔がん検診研修会の動画配信を行った。視聴確認書提出は 87 名であった。

③ 医療福祉・地域医療連携：松田理事

- ・ 3 月 11 日（金）、令和 3 年度第 1 回医療福祉・医療連携研修会(第 3 回港区地域包括ケア研修会共催)を Web 上で開催。117 名が参加した。
- ・ 3 月 16 日（水）、令和 3 年度第 4 回医療福祉・医療連携常任委員会、及び令和 3 年度第 1 回介護認定審査会委員連絡協議会を Zoom にて開催、来年度の事業について協議した。

④ 災害医療・医療管理常任委員会：牧野理事

- ・ 3 月 15 日（火）19 時 30 分から、本会会館にて、第 8 回災害医療・医療管理常任委員会を開催した。出席者は手塚委員長、西原副委員長、北澤委員、中川委員、牧野担当理事。議事内容は以下の通りであった。

- ✓災害医療備蓄品購入進捗状況
- ✓身元確認用デジタルレントゲンの使用説明（業者オサダより説明）
- ✓次年度事業について
- ✓講演会 救急蘇生、医療安全、身元確認、トリアージ
- ✓災害備蓄品購入計画

- ・ 2022 年度救急蘇生講習会について、2022 年度は慶應病院にて開催予定であるが、当番の麻布赤坂歯科医師会に問い合わせたところ、「開催は未定である」ということであった。2 年間この研修は全く行われておらず、会員にとって必要な情報が行き届いていない。もし開催ができないということであれば、当会の救急蘇生講習会を担当していただいている慈恵医大武田教授に相談し、講演形式になるかもしれないが、BLS に関する研修を実施する予定である。

⑤ 学術：中川理事

- ・ 第 1 回学術講演会の講師の阿部教授の大学の公務予定が変更となり、4 月 21 日に開催できなくなったため延期となった。日程については現在調整中。

⑥ 広報：谷村副会長、池田理事

- ・ 特になし

⑦ 総務・会計

【総務・会計】岡崎副会長、齊藤理事、片倉理事

- ・ 特定費用準備資金を令和 3 年度決算で積み立てるには、年度内の 3 月 23 日（水）の理事会承認が必要である。事前に川端会計事務所の山中さんを通して、必要書類について東京都管理法人課公益法人担当に確認してもらい、3 月 10 日（木）、14 日（月）、17 日（木）、22 日（火）の 4 回にわたり、添削、修正を行った。その際、各積立金には見積書が必要なので、片倉理事が記念誌について、齊藤が会館リノベーションについて、業者に見積もりを至急依頼した。
- ・ 3 月 11 日（金）、14 日（月）、片倉理事が記念誌作成について、釜我前理事、印刷業者と打ち合わせを行った。
- ・ 会館リノベーションについて、管理会社の笠井設計に確認後、3 月 15 日（火）、会館にて建設設計事務所の現地調査に立ち会い打ち合わせを行った。
- ・ 3 月 16 日（水）、キャビネットの搬入に立ち会った。
- ・ 3 月 18 日（金）、港勤労福祉会館にて開催された会務事業研究会にて、令和 4 年度予算の説明を行った。
- ・ 3 月 23 日（水）、令和 4 年度諸会費及び負担金集金方法の案内の確認を行った。

- ・令和4年3月16日(水)19時30分～、本会会館にて第9回総務・会計常任委員会を開催した。協議内容は生活習慣予防健診のお知らせ及び仮ホームページのお知らせについてであった。またスチールラックを解体し事務所の整理作業を行った。広報の池田理事、事務長も応援に参加された。

⑧ 保険：小笠原理事

- ・3月14日(月)第10回保険委員会(Web開催)を開催した。
- ・第一回国保集団講習会 Web 開催のお知らせ(理事会メール上で承認)を会員に FAX した。
- ・3月16日(水)地区保険担当理事・本会保険関係委員会連絡協議会(Web開催)に出席した。

⑨ その他：

- ・418の契約解除の件について弁護士に電話で確認したところ、忘れていたらしく、確認して連絡するとのこと。今の所確認の連絡は来ていないが、今月請求書は来ていないので契約解除はできるのではないかと。(谷村副会長)
- ・災害医療で、明日東京都歯科医師会の地区担当部会が開かれる。協議内容は災害時の対応について。(牧野理事)

(4) 決議事項

- ① 学校歯科医会保育園歯科医師推薦について (P.4) →賛成過半数で承認
- ② 『お口の健診』登録説明会動画公開のお知らせについて (P.5,6) →賛成過半数で承認
尾崎先生の動画が到着していないので、まだ QR コードなどは入っていないが、こちらで承認いただきたい。
- ③ 「すこやかちゃんフッ素塗布」登録説明会動画公開のお知らせについて (P.7,8) →賛成過半数で承認
表に期限をいれる。28日午前中ファックスを送る。
- ④ 第1回学術講演会延期のお知らせについて (P.9) →賛成過半数で承認
講師の都合により延期。日程は後日決定する。
- ⑤ 仮ホームページのお知らせについて (P.10) →賛成過半数で承認
- ⑥ 生活習慣病予防健診のお知らせ(4月分) (P.11,12) について→賛成過半数で承認
- ⑦ 特定費用準備資金等取扱規程(案) (P.13~15) について→賛成過半数で承認
- ⑧ 特定費用準備資金「HP作成準備積立金」(案) (P.16) について→賛成過半数で承認
- ⑨ 特定費用準備資金「会館設備改修準備積立金」(案) (P.17) について→賛成過半数で承認
実施予定時期→令和5年度に修正
- ⑩ 令和3年度報酬・交通費のお知らせについて→賛成過半数で承認
- ⑪ 第1回国保集団講習会 Web 開催のお知らせについて(承認済) →賛成過半数で承認
- ⑫ 新入会員書類審査(1件) →賛成過半数で承認
藤川大輔君
- ⑬ 新入会員承認(1件) →賛成過半数で承認
岩田親子君
- ⑭ 退会届承認
杉本隆根君

(5) 協議事項

- ① 休日固定診療所の衛生士を休日輪番診療所に派遣する案について
・レセコンの入力などは衛生士の業務外である。(松田理事)

- ・受け入れる医院側も派遣を希望する医院だけなので、レセコン操作などは院長か後日自院のスタッフに行っていただければ問題は生じない。（松田理事）
- ・新たなスタッフの募集は、今年度は行わない。（長井会長）
- ・派遣先がたまたま自院で、自院に来る場合も費用は支払われる。（長井会長）

② 100周年の記念誌事業について

- ・実行委員会が立ち上がった時にコロナ禍で計画がとん挫し協議そのものが終わってしまった。（長井会長）
- ・役員会で協議するのは筋違い、広報主体でやるべき。（牧野理事）
- ・記念誌は作らないということになったが、記録としては冊子で残すことを希望する。（西辻副会長）

(6) 閉会

以上をもって議案の審議が終了したので、20時29分、議長が閉会を宣言した。

議事録署名人

長 井 博 昭

木 村 充